

(2) 地域社会との役割分担に関する課題

- ①学校の関わり方について
- ②地域クラブと教育委員会の連携等

ア 部活動との接続
学校の部活動顧問と指導者を繋ぐこと。
イ 教育委員会との連携
教育委員会は現状を把握、学校と連携し支援すること。
持続的な運営のため適切に状況を把握すること。

学校と指導者の間で情報を交換。関係を構築する。
教育委員会は学校、指導員等と役割分担を整理し共有する。
教育委員会が把握、また、各種団体の協力が得られる環境を整備する。

中学校、指導者
教育委員会
教育委員会、中学校、各種団体

(3) 指導者確保等に関する課題

- ①指導者の仕事を巡る課題及び人材確保等について
- ②指導者に係る費用について

ア 活動の開始時間等の調整
指導者に合わせた部活動の開始及び活動時間とすること。
イ 職場の理解
指導者が勤務する職場に理解を求めること。
ウ 人材確保
指導者の発掘、確保に向けた体制を整備すること。
エ 後継者の育成
指導者の後継者を育成すること。
オ 指導者に対する謝礼等
指導者への謝礼を確保し支払うこと。
カ 指導者の保険加入
指導者の保険について加入すること。

学校と指導者の間で、部活動の時間を調整する。
指導者の職場へ要請、御理解を得る。
教育委員会は既存の制度を含め、発掘、確保体制を充実させる。
後継者を育成し、持続可能な体制を構築する。
教育委員会は予算確保。保護者負担が伴わないよう検討する。
教育委員会は予算確保し保険に加入。指導者負担ないよう検討する。

中学校、指導者
教育委員会、中学校
教育委員会
指導者
教育委員会
教育委員会

(4) 運営にかかわる費用、活動場所、交通手段に関する課題

- ①運営に係る費用について
- ②活動場所について
- ③交通手段について

ア 地域クラブ運営費の補助
地域クラブ運営に対する補助すること。
イ 個人使用以外の負担軽減
部活動を実施するにあたり、個人で負担している経費以外の負担が生じないこと。
ウ 活動場所の確保
町内における活動場所を確保すること。
エ 部活動時間の調整
活動日・活動時間の調整を行うこと。
オ 交通手段の確保
平日の活動、合同練習、大会参加時の交通手段を確保すること。又、新たな制度の構築を検討すること。
カ 町内に点在する施設利用の交通手段
練習で町内を移動する際、町営バスへ乗車できる運用を検討すること。

教育委員会は予算を確保し、補助について検討する。
教育委員会は現状を把握し、予算を確保する。
町体育館、小・中学校の体育館等の利用調整を図る。
子ども達安心して活動できるよう調整を図る。
町営バスの運行、利用回数の制限、利用条件の緩和。公共交通手段の利用及び費用助成。保護者に協力を求める。
乗車要件の緩和、弾力的な運転を検討を求め

教育委員会、中学校
教育委員会、中学校、保護者
教育委員会、中学校、指導者
教育委員会、中学校、指導者
教育委員会、町民課、保護者、民間交通、地域
教育委員会、町民課

休日の地域移行（ステップ1）を踏まえて、順次平日の部活動を地域移行（ステップ2）

- (1) 教職員人事及び再び部活動に戻す可能性に関する課題
- (2) 教職員人事以外に関する課題
- (3) 高等学校との接続に関する課題

地域クラブで休日の指導を担っていた教職員が人事異動により、地域クラブの継続が困難な場合は、再度部活動として戻すこと。上記(1)の課題以外の課題については、ステップ1と同様である。
中学校の地域移行後、中学校と高等学校の学びの連続性及び指導の連続性を検討。高等学校の部活動を地域移行することも検討する。